

# (仮称) 西浦和まちづくりウエルネスアンバサダー講座

設立趣旨

令和7年8月

平成25年より西浦和駅周辺のまちづくりの活動は、西浦和駅東西地区まちづくり検討会の勉強会からはじまり、平成28年には「エリアマネジメント組織 西浦和駅東西地区まちづくり協議会」へと組織編成し西浦和駅周辺のまちづくりビジョン協議会案を提案させていただきました。その提案はさいたま市により具体的な検討がなされ「西浦和駅周辺のまちづくりビジョン市民案」として現在に至っております。

現在、当協議会もさいたま市と共に西浦和駅周辺のまちづくり方針やアクションプラン等に関わらせていただいております。

当NPO法人 さいたま都市まちづくり協議会としては、西浦和駅周辺のエリア150haの広大な面積のまちづくりを進める上で、どうしてもまちづくりの基層の部分をしっかりと定着させて行く必要があると考えております。西浦和駅周辺のまちづくりを行う資源として、西浦和駅から800mで行ける彩湖公園・秋ヶ瀬公園・カマキリ公園など自然な楽しめる空間が広がっております。また、高齢者が多いことから病院施設（内科・整形外科・耳鼻科・歯科）やお年寄りエンターテイメント1000円カラオケが有名であります。西浦和の活性化は高齢者がいかに元気に過ごしてもらい家にこもらないまちづくりが重要と考えます。

そこで健幸アンバサダーとまちづくりアンバサダーを兼ねて行える人材養成講座を提案させていただきます。まず、健幸アンバサダーにより健康に関心のある人を集めてもらい、個人の健康に興味をもってもらい（看護師さんが主体）個人の健康管理を提案させていただきます。例題 その① カラオケでフレイルをさようなら運動に参加してもらいます。健康になったら、西浦和の街を歩いてもらい 西浦和のまちが散歩しやすいか意見交換してもらいます。（まちづくりアンバサダーが担当します）

このようにお年寄りが自然と街の中に出て来てもらうよう体験をとおして自分の街に愛着をもってもらうことを行っていきます。（社会的結束力の向上を目指します）

このことは、高齢者ばかりではなく子供でも参加可能といたします。これをやり続けることで、コロナで心や絆が分断されてしまった大切な部分を取り戻すきっかけになります。日本人は、昔から培ってきた「和をもって尊し（貴し）となす」経験が我々の心に刻まれているから出来ると確信しております。

是非、一人では悩まない自分達のまちづくり ウエルネス文化のあるまちづくりに共にはじめてみませんか？  
講座の日程は後日お知らせしたいと思います。